

大震災教訓発信シリーズ“もっと伝えよう”

第7回・第8回・第9回

# DR I 防災セミナー

参加無料

阪神・淡路大震災から14年が経過し、震災の風化が懸念されています。このため、兵庫県では、来年1月の震災15周年に向けて、人と防災未来センター（DR I）をはじめ防災関係機関等と連携して、「大震災教訓発信 シリーズ“もっと伝えよう”」（震災の経験と教訓を発信するセミナー、シンポジウムを連続的に開催）を実施しています。

4月からスタートしているDR I防災セミナーは、このシリーズの一環として実施しているもので、人と防災未来センターの上級研究員によるセミナー等を毎月（4月～12月）開催し、同センターの研究成果を広く県民や国内外に発信しようとするものです。

このたび、10月～12月のセミナーを下記のとおり開催することになりましたので、広く参加者を募集します。

第7回 10月14日（水）15:00～17:00 ラッセホール ローズサルーン

テーマ：「気候変動とアジアの災害対策」 アジア太平洋地球変動研究ネットワーク（APN）との共催

講演：「気候変動の沿岸災害への影響と対策」  
横木 裕宗 茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター准教授

講演：「減災政策の今後の課題 ～ アジアの災害を題材として」  
永松 伸吾 人と防災未来センター研究副主幹

第8回 11月23日（月・祝）14:00～16:30 兵庫県立美術館

テーマ：「防災対策のユニバーサルデザインに向けて  
- コミュニケーションの視点からの第一歩 -」

講演：「障害をもつ当事者・家族とともに取り組む地域の自主防災活動」  
立木 茂雄 人と防災未来センター上級研究員  
同志社大学社会学部社会学科教授

パネルディスカッション：「防災分野のバリアフリーに向けて」  
コーディネーター 河村 宏 国立障害者リハビリテーションセンター研究所  
特別研究員  
パネリスト 障害者関連団体代表 ほか

第9回 12月19日（土）13:00～16:35 人と防災未来センター防災未来館1階

テーマ：「災害の経験を“伝える”  
- 震災資料が語る関東大震災と阪神・淡路大震災 -」

講演 室崎 益輝 人と防災未来センター上級研究員  
関西学院大学総合政策学部教授・災害復興制度研究所所長 ほか

報告 矢守 克也 人と防災未来センター震災資料研究主幹  
京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授 ほか

# 第7回・第8回・第9回

# DR!防災セミナー 参加申込書

ご住所			参加を希望される回に 印を記入して下さい。		
ふりがな お名前	ご一緒に参加される方のお名前		第7回 (10/14)	第8回 (11/23)	第9回 (12/19)
所属団体					
電 話		ファックス			

## お申込み方法

参加をご希望の方は、上記申込書にご記入の上、ファックスまたは電子メールにてお申し込みください。

## 【お申し込み・お問い合わせ先】

兵庫県企画県民部 防災企画局防災企画課 震災15周年事業担当

住 所：〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

電子メール：bousaikakuka@pref.hyogo.lg.jp

電 話：078-362-9874

ファックス：078-362-9914



会場の都合上、各回定員になり次第、申込受付を締め切らせていただきます。  
なお、お申込み時点で、既に受付が終了していた場合は、その旨、ご連絡させていただきます。  
参加証等は発行しませんので、当日、直接会場にお越しください。

会場に参加者用駐車場はありませんので、ご来場は、公共交通機関をご利用ください。  
ご記入いただいた住所、氏名等の情報は、本行事に関する事務手続き以外に使用しません。

## 会場案内図

### 第7回(10/14)会場

ラッセホール ローズサルーン

神戸市中央区中山手通4-10-8

### 第8回(11/23)会場

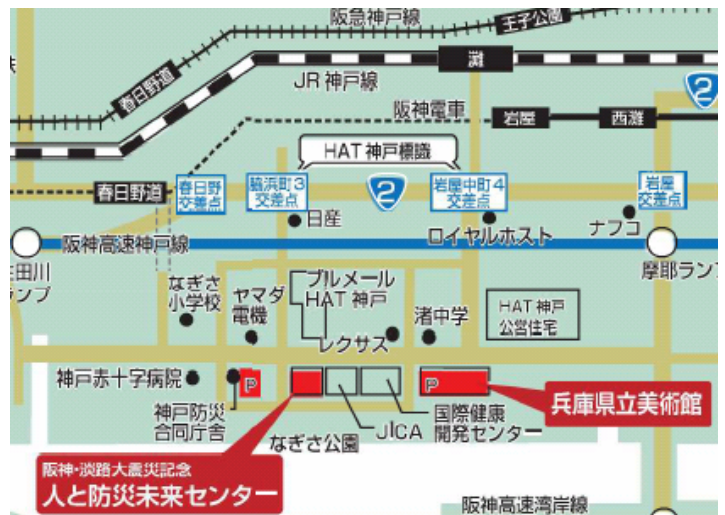
兵庫県立美術館 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

### 第9回(12/19)会場

人と防災未来センター-防災未来館1階 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2



神戸市営地下鉄「県庁前」駅より徒歩5分  
JR、阪神「元町」駅より徒歩8分



阪神「岩屋」駅、「春日野道」駅から徒歩約10分  
JR「灘」駅南口から徒歩12分  
阪急「王子公園」駅西口から徒歩約20分